今、変わる！
流山市議会

流山市議会だより

第159号
平成29年５月15日

発行：流山市議会
編集：議会広報広聴特別委員会
千葉県流山市平和台1−1−1　議会事務局内
電話04-7150-6099（直通）FAX 04-7150-2863
Email:gikai@city.nagareyama.chiba.jp

市議会だよりは２月、５月、８月、11月の年４回発行です。　ホームページアドレス http://www.nagareyamagikai.jp/

写真コンクール入賞作品、山本　一夫さん撮影の「親子の絆」（撮影場所：江戸川台）

撮影の背景　毎年公園で子育てをしており、様子は見ていますが、良いものが撮れず、今回、絆と思える場面が撮れ、三時間かけた甲斐がありました。

平成29年度一般会計予算可決
市議会だより写真コンクールを開催

平成29年第１回定例会概要

２月16日の開会日には、市長から「平成29年度流山市一般会計予算」を含む合計21件の議案が提出され、提案理由の説明が行われました。また、そのほか３件の報告がありました。**（要旨７・８面）**

市政に関する一般質問は、２月21日から２月24日までの４日間にわたり、18人の議員が登壇し行われました。**（要旨３～６面）**

２月24日の一般質問終了後には、市長から「流山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」が追加提出され、当初提出分も含め、各常任委員会、予算審査特別委員会にそれぞれ議案・陳情が付託されました。各常任委員会では２月27日から３月２日までの４日間、予算審査特別委員会は３月６日から８日まで、および10日の４日間にわたり審査されました。**（要旨２・３・７面）**

３月21日の最終日には、予算審査特別委員会、各常任委員会の委員長報告の後に、質疑、討論、採決が行われました。

その後、市長から12件の「農業委員会委員の任命について」の追加議案が提出され、提案理由の説明の後に、採決が行われました。**（要旨６・８面）**

また、つくばエクスプレス沿線整備と新川耕地・周辺特別委員会の中間報告が行われました。

議員からは、合計８件の発議が提出され、提案理由の説明の後、質疑、討論、採決が行われました。

市内在住・在学の小学生から18歳までの方を対象に
写真コンクール作品を募集
詳細は６面

クローズアップ

過去に学び　未来を創る
議会のあゆみ

市議会だより創刊号、50号、100号、158号

今年は市制施行50周年。つまり市議会も設置から50年の歴史を歩んできたことになります。

議場での議論と同時に、インターネット配信、高校生議会、議会報告会などにより市民と議会の距離を縮め、市民の意見を可能な限り取り入れようと努めてきた歴史がうかがえます。

50年前の市議会会議録では、学校の運営や備品整備に対する保護者負担の軽減に対する議論から始まっています。また、多くの道路が未舗装で、道路の穴は砂利で埋め、舗装するには地元住民の負担が求められたこと、公共下水道の整備率はゼロだったことなど発展を遂げてきた経過がうかがえます。

この背景には、行政の努力と、市民や地域のご努力やご協力とともに、市民の願いを届ける議員の姿もあったのではないでしょうか。

未だ人口が増え続けている本市では、保育待機児の急増に加え、児童生徒も急増しています。

振り返れば昭和50年代の高度経済成長時代、本市でも毎年、小中学校の新設校や校舎増築、体育館整備に取り組んでいました。当時の市議会会議録でも学校環境の整備が一番の話題です。それに加え、「『故郷づくりは人づくり』であり、学校間の教育環境の格差是正を」「男子中学生に丸坊主押しつけはいかがなものか」「全小中学校での給食提供」等、今の時代では「あたり前」に享受している環境も議会での議論を経て得られた変化です。

当時も住民代表としての提言を執行部に活発にぶつけており、執行部との切磋琢磨が、今の学校環境の『礎』の一つになっていることは言うまでもありません。

市議会だより創刊時の議場の様子

つくばエクスプレスが開通し、その周辺の区画整理・宅地整備を進めている以上、教育環境のさらなる充実に加え、人口増加への対応と同時に高齢化が進む既成市街地への対応などにも目を配らなければなりません。

過去の取り組みに恥じぬよう、将来へよりよい流山市を手渡せるよう、さらなる切磋琢磨が欠かせません。

そのために議員個人でも、議会の総意としても日々の努力が重要と考えています。